

校訓	盡己	令和7年度学校通信 「松中だより」 第17号	発行日	令和7年11月4日
教育目標	未来を創造し、たくましく生きる生徒の育成 ～地域・家庭とのつながりによる レジリエントな学校を目指して～		発行者	伊丹市立松崎中学校 校長 今井 克己

【文化発表会】

10月23日（木）24日（金）第51回文化発表会を開催しました。（23日は生徒の展示見学のみ）今年度のスローガンは「天歌一品～思いを形に 感情を歌に～」でした。合唱や展示、舞台発表を唯一無二のものにしようという思いの通り、今年度の発表は取り組んだ生徒やクラスの「個性」を感じるものが多かったように思いました。どの発表、作品も興味深く見せていただきましたが、個人的には3年生美術の陶芸・信楽焼を楽しく見させていただきました。形、色、大きさで作った人によって様々で、おもしろいと思いました。

合唱はどのクラスも一生懸命な演奏で、「思い」を感じるものでした。コンクールなので賞がつき、中には期待していた賞とは違って、残念な気持ちになった人もいるかもしれませんが、どの演奏もクラスの様々な取組が感じられ、それぞれのよさを感じることができました。

ありがとうございました。



【文化発表会アンケート】

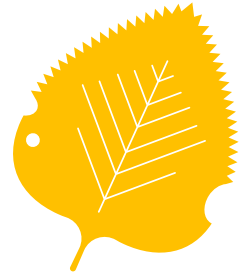
文化発表会についての保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。様々なご意見をいただきました。

- ・合唱コンクールについて（選曲、ピアノ関係、評価 等）
- ・展示発表について（理科室未公開、展示内容 等）
- ・舞台発表について（吹奏楽部ステージ、教員の出演 等）
- ・その他

次年度は体育大会が10月下旬（10月21日頃）に開催されるため、文化発表会は時期、内容について、検討中です。いただいたアンケートは、検討の材料にさせていただきます。ありがとうございました。

【SEL おさらい 「なぜ感情（気持ち）について学ぶのか】

今日はみなさんと一緒に気持ちについて考えて行きたいと思います
なぜそんなことを考えるのでしょうか
それは、気持ちについて考えること、学ぶことが
とても大事だとわかってきたからです
気持ちに振り回されず、
気持ちと上手に付き合うことができれば、
イライラして大きな失敗をしてしまったり、
落ち込みすぎて大事なチャンスを逃したりしなくて済みます
気持ちと上手に付き合うことができれば、
人とも上手に付き合うことができます
気持ちと上手に付き合える人、人とも上手に付き合える人は、
将来の成功や幸福につながるということがわかってきたんです



例えば、賢くて仕事はとてできる人でも、
すぐに人を怒鳴りつけたり、
嫌なことがあつたらずっと落ち込んでいたりする、
そんな人だったらどうでしょう
力はあるのに多分それをうまく発揮することができないですね
そう考えると、気持ちと上手に付き合うということが
とても大事だということがわかってきます

ところで、“気持ちと上手に付き合う”と何度か言いましたが、
それはどういうことでしょうか
気持ちに流されていい結果に結びつかないことをしてしまう、
こういったことを少なくするという事です
みなさんも経験があると思います
イライラして暴言を吐いて後で後悔したり、
恥ずかしくてもじもじしている間に大事なチャンスを逃してしまったり、
緊張のあまり大事な場面で失敗してしまったり
これは気持ちに流されている状態です
こういったことを少なくすることが、
“気持ちとうまく付き合う”ということなんです



(鳥取大学 石本雄真先生の授業より)



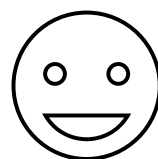
喜



怒



哀



楽